

諸 行 動・諸会議名	第 94 回 運輸の日
開 催 日・実 施 日	2017年05月12日 (金)
開催場所・実施場所	東神トラックステーション
内 容	アンケート調査 43 件回収 (56 配布)
出席者・行動者	高嶋 和人 (新栄運輸労働組合) 岸 昇 (セイノースーパーエクスプレス労働組合京浜支部) 北村 照彦 (ヤマト運輸労働組合横浜支部) 鈴木 政男 (SBSフレイトサービス労働組合) 井上 隆雄 (ヤマト運輸労働組合神奈川支部) 金田 英昭 (ヤマト運輸労働組合神奈川支部)



本日最終日、初行動の金田（ヤマト運輸）さんも加わり 7 人での行動になりました。本日も、晴天！すごく暑い 1 日でした。まだまだ、ここの施設が通常通り営業していると思っている方が多く、食事やフロなどドライバーにとって最低限に必要なものがあつた施設。早く建て替えていただきたいです。

組織拡大行動の一環として、東神トラックステーションにてアンケート調査を実施した。今回施設の建て替えに伴って営業して

いなかったの、入庫車両も比較的になかった。アンケートは約 20 車両に聞き取り調査を実施、快く協力してくれた。やはり賃金に対する不満が有るようで、今の給料では生活が苦しい、もっと仕事があればと意見もあつた。また、中には労働時間を短くするのは良いが、我々は休むと給料にならない？国はもっと考えて貰いたいと言う意見もあつた。

記事：北村 照彦



鈴木：今日は、いつになく、車の台数が少なく、カーテンを閉めて寝ているドライバーが多くアンケートも満足に取れない中 10 件程取れました。その中で、ここの施設が、運営していないと伝えるとものすごくガッカリ☹するドライバーが大半でした。もう少し大きく『お知らせ』をした方がいいと感じました。

井上：いつもながら思うのは、休憩としてではなく、荷待ちで停まっている地方ナンバーのトラック。仕方ないことかもしれませんが、もう少し効率の良い運行が組めないものかと思います。若者は、給料より自由な時間を求める傾向にあると聞きます。現在はそぐわない環境であり、何とか魅力ある物流産業となるように、こういった活動も重要になるのではないかと感じました。





金田：今回初めて参加しました。トラックの運転手は、一見怖そうな人ばかりでしたが、挨拶をして、お願いすると快く協力してもらえる人達ばかりでした。このような運転手の方々が、少しでも働きやすい環境なれる様に、少しでも協力していきたいと思いました。



岸：暑くて大変でした。アンケートの年収を手取りに変更したほうがいいと思います、金額があまりに少ないように感じます。みなさん総額ってあまり気にしないようです。また、東神トラックステーションの改築内容の情報があまりに少なく、レストランやお風呂といった施設が使えなく、苦慮しているドライバーが見受けられました。仮設でもシャワー位は必要では？と感じました。



高嶋：組織拡大行動として、6月12日東新T/Sに行動参加しました。到着して気がついたのは、前回よりもトラックの台数が少ないような…。聞いてみれば、レストラン、風呂が使用できないみたいなのでカーテンを閉めて寝ているドライバーがほとんどでした(納得)。それでもアンケートに協力してくれたドライバーさん、ありがとうございました。気を付けて仕事してください。